

# 子ども六斎の練習会



毎週第二金曜日と第四金曜日の午後七時から高齢者ふれあいサロンで子ども六斎会の練習がはじまります。

## 可愛い担い手 練習に参加

皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。旧年中は一方ならぬ御高配にあずかり誠にありがとうございました。今年も何卒ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

二〇一二年 元旦

## 謹賀新年



吉祥院六斎歴史研究会 獅子の如く  
**獅子の如く**  
京都

## 号外

会報発行責任者  
石田 房一  
電話 075-691-7561  
編集 広報編集部  
吉祥院六斎歴史研究会  
獅子の如く



午後七時、静かな高齢者ふれあいサロンに子どもたちの賑やかな声が聞えてきます。「さあはじめよか！」という声もなく、自然とそれぞれが太鼓、鉦などを準備し、練習に入ります。誰からも指示されることなく、自分が練習したいものを黙々と練習をはじめます。小さな子どもたちは、少し大きいお兄ちゃんのお太鼓を見よう見真似で練習？します。お母さんはその姿を見ながら微笑み見守っています。

## 研究会が目指す

### もう一つの目的

六斎の保存活動はもちろんのことですが、子どもたちに様々な世代との交流する機会をつくり、社会性を養ってもらうことの目的があります。

具体的には、子どもたちの六斎の保存活動の取り組みを通して、習得した成果や問題意識を地域教育として持ち込むことで、子どもたちの「やる気」を具



体的な「形」にするなど、社会人としての基礎力を早期から身に付けることを目的にしています。

今後は、六斎保存会や地域の方々、学校などと連携を取りながら、様々な活動を進めていくため、地域全体で地域の伝統芸能「六斎念仏踊り」を伝承してい



きたいと考えられています。現在では「吉祥院子ども六斎会」もさらに活動が活発化し、六斎研究会会員や保護者が会の活動を補助する取り組みも行われています。

吉祥院六斎

保存会会長の木村俊典氏は、「町内の皆さんも、ぜひ、六斎の練習会に見に来て頂いて、子どもたちを励まして欲しいし、子どもたちも緊張感を持って練習すると思います。」と話されています。

練習会では、吉祥院六斎保存会の情熱ある指導を頂いている永田勲孝氏が厳しくもあり、温かく子どもたちを指導されています。そのため、子どもたちもめきめきと技術も上達しています。

子どもたちの基本的な指導や習わせ方に関して、難しいところは小中学校の先生方にサポート役として協力をいただいています。

このように和気藹々と楽しい雰囲気の中で練習会が行われています。ぜひとも地域の皆さん、「練習会」を見学に来てください。



# 僕たち私たち六斎後継者

